

[JASA News 001/ 2025FY] 異業種交流会 / 会員情報 / COMPUTEX TAIPEI / 中小企業との取引に関する配慮

1 件のメッセージ

JASA 組込みシステム技術協会
<jasainfo@jasa.or.jp>

2025年4月14日 17:00

JASA News 2025年度 **001号**をお届けいたします。

このメールはJASA会員の**代表者様・副代表者様・連絡ご担当者様**、ご指定いただいた「教育」・「人事」・「総務」・「技術」各分野のご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

»» 各記事について、**ご関係者様への転送**をお願いいたします。««

■□—————□■

1. 異業種交流会 BBQ Party
2. JASA会員情報「日本システム開発(株)」
3. COMPUTEX TAIPEI & InnoVEX 2025
4. 米国自動車関税措置等により影響を受ける中小企業との取引に関する配慮

■□—————□■

- ✓ [御社のイベント・製品情報](#)をJASAから業界配信いたします。
- ✓ [採用・教育・総務・技術](#) **ご担当者**を「送信先に追加登録」してください。
- ✓ [会員向け専用サイト](#) 会員限定サービス・会員情報配信・会員情報変更

1. 異業種交流会 BBQ Party

(関東支部)

関東支部では会員企業の中堅・若手メンバーの交流を推進するため、業種、職種の垣根を超えたBBQ Partyを実施することとなりました。JASA会員以外の方もご参加いただけます。おいしいBBQを楽しみながら、新たなつながりを広げる絶好の機会です。是非ご参加ください

□ 開催日時 **5月24日（土）12:00～15:00**（受付11:40～11:55）

□ 開催場所 BBQてらす 御来光[地図]

□ 募集人数 30名

□ 参加費 1人 3,000円

□ 申込みフォーム <https://forms.gle/jE3kkCXyskYpWRTS8>

※グループでの参加の場合は、個別での登録ではなく、代表様が一括でお申し込みください。右記QRコードからもお申込みいただけます。

□ 申込〆切 2025年5月9日（金）

2. JASA会員情報「日本システム開発(株)」

(ビジネス交流委員会)

日本システム開発とクリューグルが資本業務提携

プライベートAIとコード検索の連携プラットフォーム”Krugle”の開発販売を手掛けるクリューグル株式会社と、独立系ソフトハウスとして組込みソフトウェア開発を行っている日本システム開発株式会社は、資本業務提携を発表しました。

日本システム開発はクリューグルの第三者割当増資に参加するとともに、販売代理店契約を締結しました。両社はこの提携により国内の製造業における組込みソフトウェア開発の分野においてKrugleの普及を狙います。

https://www.nskint.co.jp/pr_news/nsk_krugle_alliance/

3. COMPUTEX TAIPEI & InnoVEX 2025

(TAITRA台湾貿易センター)

世界を代表するICT見本市としてアジア最大規模を誇る「COMPUTEX」は、2025年5月にリアル展を開催いたします。皆様のご来場お待ちしております。

■開催期間：**2025年5月20日～5月23日** 9:30～17:30 (台北時間)

■会場：台北南港1 & 2 展示ホール (TaiNEX 1 & 2)

■テーマ：

【1】 AI&ロボティクス (AI & Robotics)

【2】 次世代テクノロジー (Next-Gen Tech)

【3】 未来のモビリティ (Future Mobility)

■ イベントサイト : <https://tokyo.taiwantrade.com/event/detail.jsp?id=33749>

■ 来場登録

<https://pro.form-mailer.jp/fms/30477370326571>

4. 米国自動車関税措置等により影響を受ける中小企業との取引に関する配慮

(中小企業庁)

令和7年4月3日付けで、米国による自動車に対する追加関税措置が発効し、日本から輸出する広範囲の品目に追加関税を課す相互関税が発表されました。これに伴い、米国自動車関税措置等により影響を受ける中小企業との取引に関する配慮について、経済産業大臣より要請申し上げます。

こうした状況において、官民を挙げて推進してきたサプライチェーン全体での適切な価格転嫁や取引適正化の取組が阻害されることのないよう、貴団体におかれましては、貴団体所属の発注事業者に対して、下記の事項について周知徹底を図るなど、適切な措置を講じていただくよう要請いたします。

原材料費、労務費等の上昇によるコスト増加について、適切に価格交渉・価格転嫁を行う取組は着実に継続することとし、

・ 今般の米国自動車関税措置等に伴って発生したコスト負担を受注事業者に一方向的に押しつけることや、

・ 関税措置等による影響が確認されないにもかかわらず、その影響発生のおそれを理由に価格の引下げを要請する等により、取引適正化の取組が阻害されることのないよう、発注事業者においては十分に留意すること

〃〃〃〃 発信元 〃〃〃〃

一般社団法人 組込みシステム技術協会

本部事務局 jasainfo@jasa.or.jp